



いずみ野

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izumino/>



学校教育目標 「自分が好き 友だちが好き 学校が好き このまちが好き」

～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子～

「創造の芽」～輝くいずみ野の子～

校長 齋藤 敦子

日ごとに陽の光が暖かく感じるこの頃です。校長室の窓から校庭を眺めると「ヨコハマヒザクラ」が花を咲かせ、風とともに様々な香りが漂ってきます。

3月19日（金）に第43回卒業証書授与式が行われ、無事に54名の卒業生が巣立っていきました。今年度は人数制限のある中でのご出席にご理解をいただき、保護者の皆様をはじめ、来賓にPTA会長伊原様のご列席を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。卒業生は新たな門出を祝っていただき、晴れやかな気持ちだったことでしょう。

3日（水）「6年生を送る会」では、6年生一人ひとりの優しく思いやりのある言葉と下学年の6年生に対する感謝と憧れの気持ちが、校庭いっぱいに広がった素晴らしい会となりました。

15日（月）「卒業式予行」は、卒業式当日の出席がかなわない5年生が参加しました。5年生の子どもたちは、6年生の真剣な姿に魅了され、立派な態度で予行に臨みました。最高学年のバトンをしっかりと引き継ぎ、次年度への意識を高めていました。

さて、「輝く道」は6年生の学年目標でした。子どもたち一人ひとりが、一年間意識し、自分たちが中心となって、よりよい学校をつくっていくことの意義を十分に理解し、見事に最高学年としての責任を果たして卒業していきました。よりよい学校の表れの一つとして、6年生の「あいさつ運動」は心のこもった粘り強い活動でした。卒業式前日の朝も、全校の皆に声を掛け、感謝の気持ちを伝えてくれました。今では、いずみ野小学校の朝は、気持ちの良いあいさつでいっぱいになりました。まさに、輝くいずみ野の子の姿です。子どもたち一人ひとりの「創造の芽」が伸びていきます。

また、卒業式の準備で学校があわただしくしている中、学び隊のボランティアの方々が、来年度用に畑を整えてくださいました。図書ボランティアの方々には、「卒業お話会」や「卒業おめでとう壁面飾り」、キッズクラブの皆さんは、卒業式当日の「おめでとう飾り」で祝ってくださいました。誠にありがとうございました。

いずみ野小学校に着任して一年が経とうとしています。コロナ禍での様々な教育活動に、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。全教職員とともに、心より感謝申し上げます。短い春休みではありますが、一つ上の学年になることを意識して、お子さんにとって充実した11日間になりますようお願いいたします。そして、4月の新学年で会える日を心待ちにしております。

